

模擬スス粒子発生装置ラインナップ

TESTO社 大容量燃焼微粒子発生装置 REXS



- ・プロパンガスを不完全燃焼させることで、エンジンから排出されるPMと同程度のスス粒子を発生
- ・約700L/minの大流量
- ・温度、湿度、圧力などの周囲環境条件の影響を受けずに、再現性のある、安定したPMを発生

主な仕様

- ・発生粒子径 (平均径) 65, 80, 110nm
※オプションで30~120nm任意のサイズを選択可能
- ・発生質量濃度 最大約 2.3g/h
- ・発生ガス流量 約600~700L/min

(用途)

- ・DPF/GPFテストピース評価用
- ・粒子計測装置の作動状態確認用
- ・各種計測センサー開発用

等

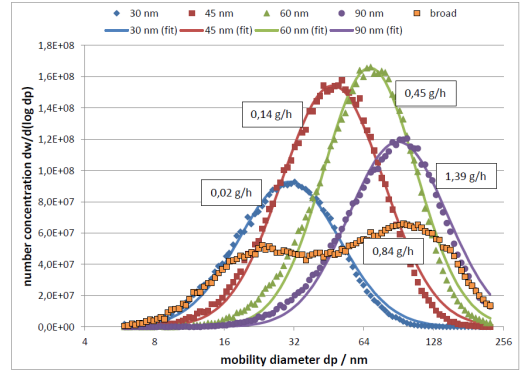


Figure 1: SMPS-measurements of PS lognormal fit. Additionally, a mode; 発生粒子径分布例 h their corresponding monomodal

Jing Ltd mini CAST



- ・発生流量違いで3種類のモデルをラインナップ
- ・卓上/小型のスス粒子発生装置
- ・装置内蔵の流量コントローラーにより、発生粒径を任意に設定可能
- ・再現性のある、安定したスス粒子
- ・燃料：プロパンガス
- ・発生流量：下記表参照

主な仕様

Particle size range:	<10-200 nm (at 300°C)
Concentration range:	Undiluted: up to 10 ⁸ particle/cm ³
Smoke/Exhaust gas:	6301E: ca. 12 l/min 5301E: ca. 30 l/min 5303E: ca. 120 l/min
Mass output:	6301E < 5301E < 5303E

(用途)

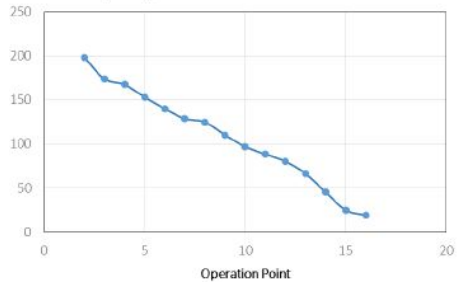
- ・卓上DPF/GPFテストピース評価用
- ・粒子計測装置の作動状態確認用
- ・各種計測センサー開発用
- ・フィルターテスト用試験装置

等

Jing mini CAST



Particle Size (Mean)



Operation Point設定と粒子径変化 (平均径)

PALAS社 炭素粒子発生装置 DNP series



- ・卓上/小型の純炭素粒子発生装置
- ・炭素電極棒に高電圧をかけることで数nmの炭素粒子を発生させ、その凝集程度により粒子径分布を調節

主な仕様

- ・発生粒子径 (平均径)：約30~60nm
- ・個数濃度：~10⁷ particles/cm³ (0.06 - 9 mg/h)
- ・発生ガス流量
窒素ガス：約 2~8 L/min
装置内希釈エア：約 0~50 L/min
- ・キャリアガス：窒素ガス

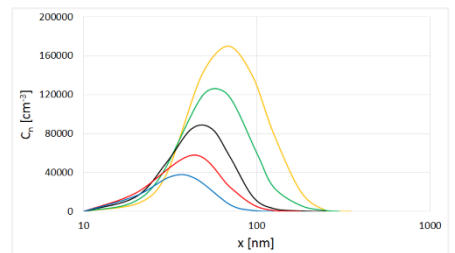
DNP Digital 3000



(用途)

- ・DPF/GPFテストピース評価用
- ・粒子計測装置の作動状態確認用

等



周波数設定値における粒径分布